

重要視  
している  
こと

私たち世代も子どもたち世代も、  
これからも高砂に  
住み続けられるように



### 『未来』志向

20年後、30年後の高砂にも責任が持てる世代だからこそ、未来志向の政策提言を行います。また、こどもたちに現在のツケを回さないよう、財政チェックを行います。

### 多様な社会に対応した『政策提言』

多様化する市民生活に対して、取り残されている市民の方がいないか、という視点で行政サービスチェックを行います。また、多様な方がいらっしゃることを想定した政策提言を行います。

### 今の『私』だからこそできること

30代として、就学前のこどもをもつ親として、今だからこそわかる、できる政策提言を行います。



### しまづはるか後援会・連絡先

- Address 〒676-0071 高砂市伊保東 2-2-23
- Tel/Fax 079-439-2733
- HP <http://shimazuharuka.com>
- E-mail [shimazu.takasago@gmail.com](mailto:shimazu.takasago@gmail.com)
- ブログ <http://shimazuharuka.com/blog>

@shimazu\_haruka

島津明香

LINE公式アカウントでの発信をはじめました

私からの発信はもちろんのこと、  
個別のやりとりにも対応できればと  
考えています！

ご登録は  
こちらから！

“YouTube”でも  
『市政報告』を  
ご閲覧頂けます！



SHIMAZU

HARUKA

# しまづ はるか



## 2期8年間の歩み



**プロフィール**  
 島津明香/しまづはるか 34歳  
 1987年高砂市生まれ  
 伊保小学校・竜山中学校・岡山白陵高校を経て、関西学院大学文学部、  
 一橋大学商学研究科で学ぶ。2014年高砂市議会議員選挙初当選。現在2期目。



# しまづはるか『2期目の通信簿』 <選挙公報・一般質問に基づく>

活動方針

## Policy 1

### 未来志向

20年後、30年後の未来に責任が持てる世代だからこそできること

**具体的施策** 未来を見据えた課題解決を提言

インフラ整備・市内交通・公共施設の管理・行政窓口業務・福祉施策など20年後、30年後を想定しながら今すべきことを提言します。

## Policy 2

### 後の世代に負担をかけない

子どもたちや次の世代に先送りしないために

**具体的施策** 子どもたちの育ちの環境を応援

入念な財政チェックの実施

## Policy 3

### 多様な社会に対応した政策提言

一人ひとりが輝ける高砂の実現に向けて

**具体的施策** 高齢の方や障がい者にも対応したユニバーサルデザインの推進

・安定した収入を得られる環境づくりを提言  
・市民と行政、企業などの協働を応援

ユニバーサルデザインとは？

ユニバーサルデザインは、障害の有無や年齢、性別、人種などにかかわらず、たくさんの人々が利用しやすいように製品やサービス、環境をデザインする考え方です。

2期目の4年間は、平成30年の選挙時に打ち出した「活動方針」に基づいた政策提言に加えて、市長選挙により新たな市長が就任されたことから、新市長の方向性を問う質問を多く行いました。また、自身の妊娠・出産・子育てを経験を経て、当事者として目の当たりにした課題などについても質問しました。

テーマ	質問内容	時期	評価	動きのあった取り組み	※ 令和4年5月現在。これまでの議会質問（一般質問のみを掲載）	
後の世代に負担をかけない	財政	ご当地WAONのPRについて	令和1年12月	○	PRは不十分ですが、広報たかさごなどに掲載いただきました。	※ 実現をしたものも、しまづはるかの主張のみで実現したわけではありません。議員には執行権はなく、提言することしかできません。これらの実現は、他の議員の方々の主張ももちろんのこと、市長の決定や行政職員の方々の努力があって実現したものです。※それぞれの主張の背景には、たくさんの方々にいただいたご意見があります。ご意見をお寄せいただき、本当にありがとうございます。
	教育	新学習指導要領への対応について	平成31年3月	○	新学習指導要領導入にあたり、全てではないものの、質問でのやりとりも踏まえた対応が行われています。	
		教育のICT化について	令和1年12月	★	国の政策により、GIGAスクール構想が導入されています。	
未来志向・多様性	行政のデジタル化・自治体DX	小中一貫教育とコミュニティスクール	令和2年9月	○	高砂版コミュニティスクールの実施が検討されています。	
		未来につながる教育について	令和4年3月	△		
		ICT・AIを活用した行政業務について	平成30年12月	○	令和4年4月よりDX担当が新設されました。	
		公共施設のWi-Fi整備について	平成31年3月	◎	地域BWAの整備などにより、多くの公共施設にWi-Fiが整備されました。	
		行政サービスのICT化について	令和1年6月	○	令和4年4月よりDX担当が新設され、高砂市DX推進ビジョンが策定されています。	
		行政手続きにおけるオンライン申請について	令和2年9月	◎	提言をした押印廃止が実現しました。	
多様性	多様性に配慮した行政サービス	行政のデジタル化について	令和3年6月	○	令和4年4月よりDX担当が新設されました。	
		SDGsの推進について	令和1年9月	◎	第5次総合計画はSDGsの考え方を取り入れたものになっています。	
		消防職員採用における色覚検査について	平成30年12月	◎	令和元年の採用試験より、色覚検査の必要がなくなりました。	
その他	妊娠・出産・子育て	聴覚障害者等への支援について	令和2年6月	◎	令和3年に高砂市手話言語普及推進協議会が設置されました。	
		障がい者施策について	令和3年6月	◎	令和4年より新生児聴覚検査の補助が実施されることになりました。	
		誰一人取り残さない行政サービスの実現に向けて	令和3年9月	△		
		不妊治療助成の拡大について	令和1年9月 令和2年6月	★	国の政策により、令和4年度より保険適用となりました。	
		産前産後ケアについて	令和1年12月	★	国の政策により、産後ケアが生後4ヶ月から生後1年に延長されました。	
	市長の方向性	妊産婦・乳幼児への支援について	令和3年3月	△		
		子宮頸がん予防への対応について	令和3年12月	○	子宮頸がんワクチンの積極勧奨再開にあたり、質問でのやりとりも踏まえた勧奨が行われています。	
		乳幼児の予防接種について	令和4年3月	△		
		首長のSNS活用について	令和2年6月	◎	質問以降、市長もSNS発信を行ってくださっています。	
		市民協働のまちづくりについて	令和2年9月	△		
その他	新しい公共について	令和3年3月	△			
	市民満足度調査について	令和3年12月	△			
	公務員の兼業について	令和1年6月	△			
	統合医療の推進について	令和3年9月	△			
	健康経営について	令和3年12月	△			
骨髄ドナー助成について	令和4年3月	△				

凡例 ◎:具体的に実現 ○:実現に向けて動いている △:現時点では進展なし ★:国の政策などによって実現

## 2期目通信簿を振り返って

2期目も1期目に引き続き、行政のデジタル化など、多くの方が活用しやすい行政サービスを目指した提言を行ってきました。デジタル化については、国の自治体DXの動きなどもあり、行政側でも大きく推進していただいています。また、障がい者施策や若い世代への施策など、多様な市民生活に対応できる行政サービスを目指した提言も引き続き行っています。

また、個人では2期目期間中の大きな出来事として、妊娠・出産がありました。当事者として、妊娠・出産・子育てを通じて感じた課題は政策提言や行政サービスチェックとして、議会で質問・質疑をしてきました。ちょうどタイミングを同じくして、全国市議会議長会からも、地方議員の産休や育休について規定を充実させるべきという働きかけがありました。議会の運営面についても、当事者としても意見をしながら、議会全体の取り組みとして、産休制度の充実や育休制度の創設なども行われました。

2期目の取り組みとしては、国の方向性も相まって自治体DXや教育のICT化などは加速させることができたと感じています。また、障がい者施策についても、手話言語条例が議員提案で策定されるなど、聴覚障がいに関するものについて前進させることができました。一方で、子育て施策についてや市長の方向性に関する部分は、前進させることができたものもあれば、まだ課題が多く残っているものもあります。また、前進につながった自治体DXや障がい者施策についても課題は残りますし、取り上げられていない課題も残っているのが現状です。

## 4年間を通して

年4回の市政報告Newsの発行や市政報告会の開催、日々ブログやSNSでの情報発信など、議会活動の発信に努めてきました。情報を発信し、多くの方々からご意見をいただくことが大切と考えています。また、市長のバランスシートを作成、公開し、わかりやすい財政情報の発信にも努めました。

## 議会全体での取り組みも

2期目の期間中に最も大きな課題であったのは、新型コロナウイルス感染症対策でした。このような大きな課題については、議会全体で取り組みました。市民生活への課題や事業者の課題など、その時々に応じて議会全体でそれぞれ意見を集約し、行政への提言をしてきました。

## 2期目の主な役職等

平成30年 ・ 総務常任委員会委員長 ・ 決算特別委員会委員長  
令和元年 ・ 文教厚生常任委員会委員長  
令和3年 ・ 議会運営委員会副委員長 ・ 総務常任委員会副委員長  
・ 決算特別委員会委員長